

報道ご関係者各位
2010年3月18日

マニユライフ生命、2010年度パシフィックリーグスポンサーとして初の協賛を決定

マニユライフ生命保険株式会社（代表執行役社長兼 CEO：クレイグ・ブロムリー、以下マニユライフ生命）は、この度、プロ野球パシフィックリーグ 6 球団[※]による共同事業会社、パシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：笠井 和彦）とパ・リーグ 6 球団との間で、2010 年度パシフィックリーグのスポンサーとして協賛することに合意しました。

マニユライフ生命は、野球を通して社会貢献・社会奉仕するというプロ野球の理念と、地域に密着してその理念を成し遂げようとするパ・リーグ 6 球団の姿勢、野球ビジネスの新しいスタイルの確立とリーグ振興のために行動するパシフィックリーグマーケティング株式会社の活動に共感し、同社が中心となって進められていた、パシフィックリーグのシーズン全体へのスポンサー企業を募るという今年度からの新しい試みにお応えし、初めてのスポンサー企業として協賛を決定したものです。

2010 年度パシフィックリーグのスポンサーとしての協賛について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEO は、次のように述べています。

「マニユライフ生命は、日本に設立されて 11 年と若い会社ですが、全国に広がる販売ネットワークを通じて先進的な商品・サービスをご提供し、厚いご信頼をいただける強さを備えた真にプロフェッショナルな生命保険会社として、積極的な事業展開を進めています。日本のおお客様お一人お一人の明日への夢を確かにお支えし、より良い社会作りに貢献することが私どもの願いです。

日本の国民的スポーツ、プロ野球の人気を担う一方の旗頭であるパシフィックリーグの各球団様は、北海道から九州まで全国に拠点を展開し、それぞれが新しくユニークな地元ファン・サービスの地道なご努力を重ね、新世代のファン作りに成功されてこられたと伺っており、マニユライフ生命としても強い共感を得るところです。

その意味で、この度、2010 年度パシフィックリーグの初めてのスポンサー企業となる機会を得たことを誇らしく思っております。今シーズン中に予定されている様々な機会を通じて、パ・リーグ人気、プロ野球人気の更なる振興に資することができれば幸いです。」

※パ・リーグ 6 球団：北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、福岡ソフトバンクホークス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界 22 ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよびアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は 2009 年 12 月 31 日現在 4,396 億カナダドル（4,200 億米ドル）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。

マニユライフ・ファイナンシャル社についての詳細は同社ホームページ (www.manulife.com) をご覧下さい。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。 (www.manulife.co.jp)